

<記入例⑥> 社会福祉施設(保育所)(通所) × 施設外避難原則タイプ

【施設名称〇〇〇〇】

土砂災害警戒避難確保計画

作成年月日:2019年5月

1. 計画の目的

この計画は、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(以降、「土砂災害防止法」と称す)第八条の二第1項に基づくものであり、本施設の利用者の土砂災害時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

2. 計画の報告

計画を作成及び必要に応じて見直し・修正をしたときは、土砂災害防止法第八条の二第2項に基づき、遅滞なく、当該計画を市町村長へ報告する。

3. 計画の適用範囲

この計画は、本施設に勤務又は利用する全ての者に適用するものとする。

【施設の状況】

人 数			
昼 間・夜 間		休 日	
利用者	施設職員	利用者	施設職員
昼 間	昼 間	休 日	休 日
約 15 名	5 名		
夜 間	夜 間	—	—
—	—		

4. 土砂災害の危険性および避難対応の把握

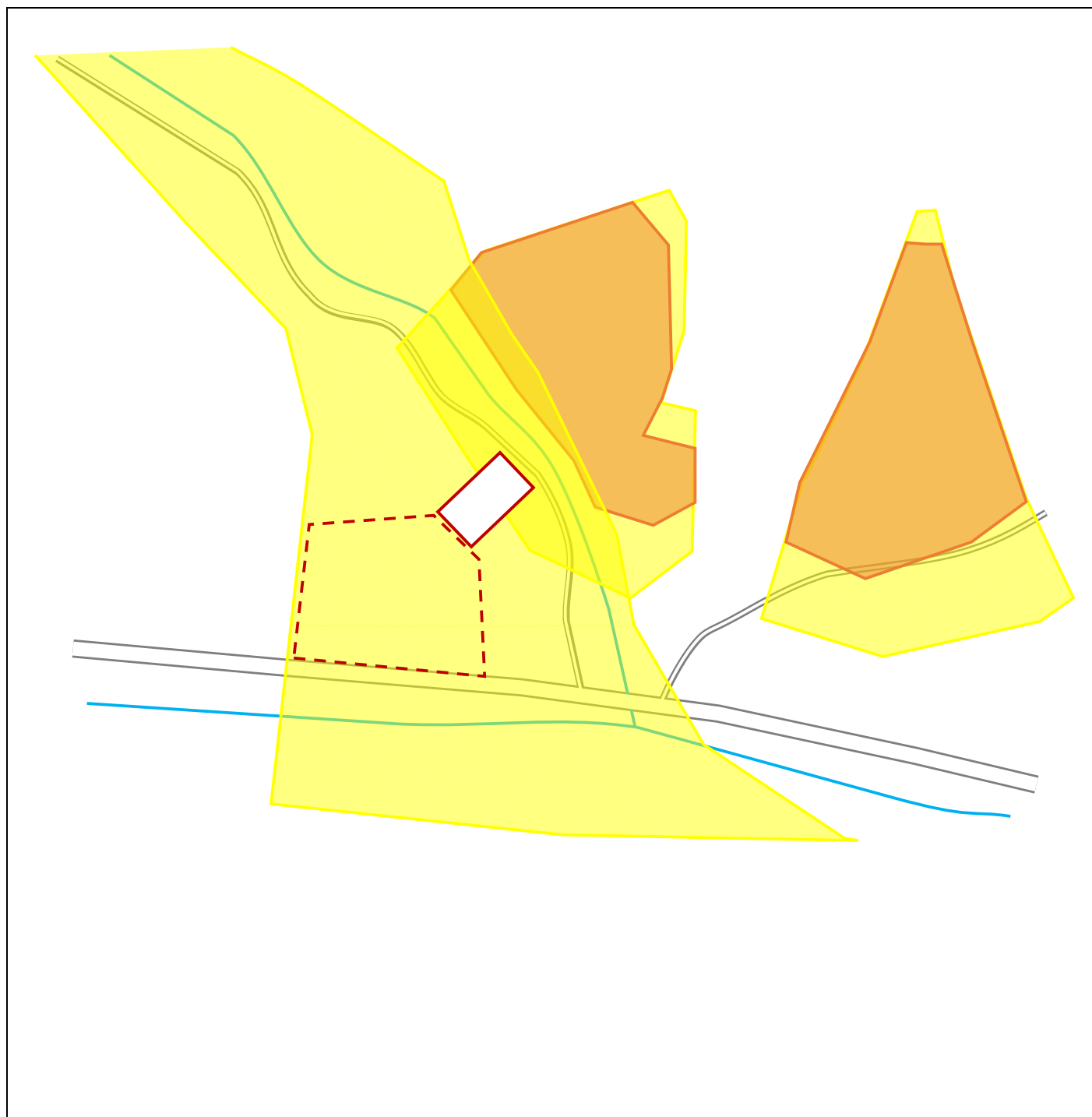
土砂災害の危険性について、様式 1-1 に本施設周辺の土砂災害警戒区域等を整理するとともに、状況を加味した避難対応を様式 1-2 に示す。

■当該施設で想定される土砂災害の危険性

【主担当： 所長】

本施設周辺の土砂災害警戒区域等を下図に示す。

年 月 日作成



■当該施設の避難タイプ(総合判断表)

【主担当: 所長】

本施設の避難タイプを下表に示す。

年 月 日作成

		施設の立地・構造・階数条件に応じた避難タイプ	
		A	B
利用者や運営体制からみた避難行動実施可能性	ア	■施設外避難原則タイプ 施設外への避難が原則です。ただし、以下の点に留意する必要があります。 ・台風や移動性低気圧など、ある程度降雨の予想ができる場合が望ましい ・避難受入先との連携が必要となる ・避難中に被害に遭うリスクがある	■施設内避難可能タイプ 施設内での避難が可能です。ただし、以下の点に留意する必要があります。 ・想定を超えた被災をする可能性がある ・停電等に伴う施設機能の低下によって想定した避難ができない場合がある ・孤立被害につながる可能性がある
	イ	■施設外避難原則タイプ(準備段階) 施設外への避難が必要な立地・構造・階数の条件にありますが、利用者や運営体制面で避難が困難です。 状況を改善するには、スタッフを増やして利用者に見合った運営体制を実現するか、外部機関・施設による支援体制を強化する等の方策により「施設外避難原則タイプ」を目指すことが考えられます。	■施設内避難可能タイプ(準備段階) 施設内での避難が必要な立地・構造・階数の条件にありますが、利用者や運営体制面で避難が困難です。 状況を改善するには、スタッフを増やして利用者に見合った運営体制を実現するか、外部機関・施設による支援体制を強化する等の方策により「施設内避難可能タイプ」を目指すことが考えられます。 また、体制はそのままであっても、設備の改良や避難対象となる利用者の入居形態の見直し等を行うことにより、状況を改善することも考えられます。

本施設は 施設外避難原則タイプ です。

■土砂災害に対する状況想定

本施設で考えられる要配慮者の避難対応が必要となるような土砂災害発生時の状況を、下記に整理する。

また、それぞれの想定に応じて、様式 2-2 に参集基準及び体制を整理する。

当施設は入所系施設であるため、下記の状況を想定し、 様式 2-1 に参集基準及び体制、避難(待避)基準を示す

想定1. 天候悪化などにより、避難(待避)対応が必要となる状況

想定2. 台風接近などによりあらかじめ状況が想定でき、
昼間から夕方にかけて避難(待避)対応が必要となる状況

想定3. 台風接近などによりあらかじめ状況が想定でき、
夜間から明け方にかけて避難(待避)対応が必要となる状況

当施設は通所系施設・学校であるため、下記の状況を想定し、 様式 2-2 に参集基準及び体制、避難(待避)基準を示す

想定4. 台風接近などによりあらかじめ状況が想定でき、
施設・学校を事前に休所・休校する対応がとれる状況

想定5. 台風接近などによりあらかじめ状況が想定でき、
通常通りに施設・学校を開けているが、
施設・学校を休所・休校する対応がとれる状況

■役割分担表【主担当: 所長】

年 月 日作成

<当該施設>

担当	業務内容	担当者	備考
総括責任者	<input checked="" type="checkbox"/> 総括責任(避難判断、防災対応についての指揮ほか全般) <input type="checkbox"/>	所長 (令和元年:〇〇 〇〇)	
情報収集・連絡班	<input checked="" type="checkbox"/> 気象・災害の情報収集 <input checked="" type="checkbox"/> 職員への連絡、職員・職員家族の安否確認 <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関との連絡・調整 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者への連絡 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民や避難支援施設(●●●)への救援要請等 <input checked="" type="checkbox"/> 避難状況のとりまとめ <input type="checkbox"/>	所長 (令和元年:〇〇 〇〇) 主任保育士 (令和元年:〇〇 〇〇)	※消防計画の「通報・連絡係」
避難誘導班	<input checked="" type="checkbox"/> 園児の安全確認 <input checked="" type="checkbox"/> 施設、設備の被害状況確認 <input checked="" type="checkbox"/> 園児への状況説明 <input checked="" type="checkbox"/> 園児の避難誘導 <input checked="" type="checkbox"/> 園児の保護者への引き渡し <input type="checkbox"/>	主任保育士 (令和元年:〇〇 〇〇) 保育士 (令和元年:〇〇 〇〇) 保育士 (令和元年:〇〇 〇〇)	※消防計画の「避難誘導係」
物資班	<input checked="" type="checkbox"/> 物資の普段からの維持管理 <input checked="" type="checkbox"/> 物資の運搬 <input checked="" type="checkbox"/> 物資の被災時の管理 <input type="checkbox"/>	所長 (令和元年:千明まち子) 調理師 (令和元年:後藤 彩美)	

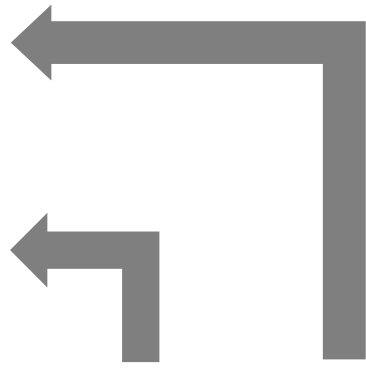
<協力施設>

担当	業務内容	協力施設・担当者	備考
避難誘導	<input checked="" type="checkbox"/> 当該施設へ職員を派遣し、災害支援にあたる <input checked="" type="checkbox"/> 避難者の受入れを担当する <input type="checkbox"/>	●●●	

■ 参集基準及び体制、休所・休校判断基準【主担当： 情報収集・連絡班】

年 月 日 作成

	想定4 台風接近などによりあらかじめ状況が想定でき、 <u>施設・学校を事前に休所・休校する対応がとれる</u>	想定5 台風接近などによりあらかじめ状況が想定でき、 <u>通常通りに施設・学校を開けているが、 施設・学校を休所・休校する対応がとれる</u>	※想定5の状況から 急激に事態が進展するなどして <u>避難(待避)対応が必要となった場合の 避難(待避)基準</u>
体制 第一次体制 今後の状況を備 えて情報を収集 したり、関係者に 連絡をとったりで きる体制	参集基準 □ 近隣市町村で 大雨注意報が発表 前日から対応 □ () □ () □ () □ ()	出動体制 □ 総括責任者 □ 情報収集・連絡班 □ 避難誘導班 □ 物資班 □ () □ ()	出動体制 □ 総括責任者 □ 情報収集・連絡班 □ 避難誘導班 □ 物資班 □ () □ ()
第二次体制 施設休所や学 校休校の判断を おこなえる体制	参集基準 □ 大雨注意報が発表 前日から対応 □ 夜間から対応 □ () □ ()	出動体制 □ 総括責任者 □ 情報収集・連絡班 □ 避難誘導班 □ 物資班 □ () □ ()	出動体制 □ 総括責任者 □ 情報収集・連絡班 □ 避難誘導班 □ 物資班 □ () □ ()
第三次体制 施設利用者や 子どもの送迎や 引き渡しを開始 できる体制	参集基準 □ 大雨警報 (土砂災害)が発表 朝から対応 □ 屋から対応 □ () □ ()	出動体制 □ 総括責任者 □ 情報収集・連絡班 □ 避難誘導班 □ 物資班 □ () □ ()	出動体制 □ 総括責任者 □ 情報収集・連絡班 □ 避難誘導班 □ 物資班 □ () □ ()
休所・休校 判断基準	参集基準 □ 避難準備・高齢者等避難開始 が発令 □ 土砂災害警戒情報 が発表 □ 累積雨量が()mm を超過 □ 時間雨量が()mm を超過 □ 前兆現象 を確認 □ (役場の保健福祉課長と相談のうえ、判断) □ ()	出動体制 □ 避難準備・高齢者等避難開始 が発令 □ 土砂災害警戒情報 が発表 □ 累積雨量が()mm を超過 □ 時間雨量が()mm を超過 □ 前兆現象 を確認 □ (役場の保健福祉課長と相談のうえ、判断) □ ()	出動体制 □ 避難準備・高齢者等避難開始 が発令 □ 土砂災害警戒情報 が発表 □ 累積雨量が()mm を超過 □ 時間雨量が()mm を超過 □ 前兆現象 を確認 □ (役場の保健福祉課長と相談のうえ、判断) □ ()



■情報収集・伝達事項の整理

本施設に関わる災害の危険性などを把握するために情報収集をおこなうとともに、職員や外部機関、保護者などへの情報伝達をおこなうことで、円滑かつ迅速な避難誘導へと繋げること目指し、情報収集・伝達事項について、下記に整理する。

(1) 情報収集及び情報伝達を担う担当者

- ・様式 2① に示す「情報収集・連絡班」を基本とする
- ・そのほか
()

(2) 情報収集

- ・収集する主な情報及び収集方法を、様式 3-1 に整理する。
- ・基本的には、下記のような情報を対象とする。
 - “気象情報”・“避難情報”などの行政からの情報
 - “雨量”などの実測値
 - 施設周辺で確認される“土砂災害の予兆現象”など
- ・そのほか
()

(3) 情報伝達

- ・入手情報の伝達・共有ルートを様式 3-2 に整理する。
- ・また、外部機関との連携が想定される場合には、あらかじめその旨を相談し、緊急連絡先として整理する。
- ・そのほか
()

■入手情報の概要・入手方法等【主担当：情報収集・連絡班】

(様式3-1)

年 月 日作成

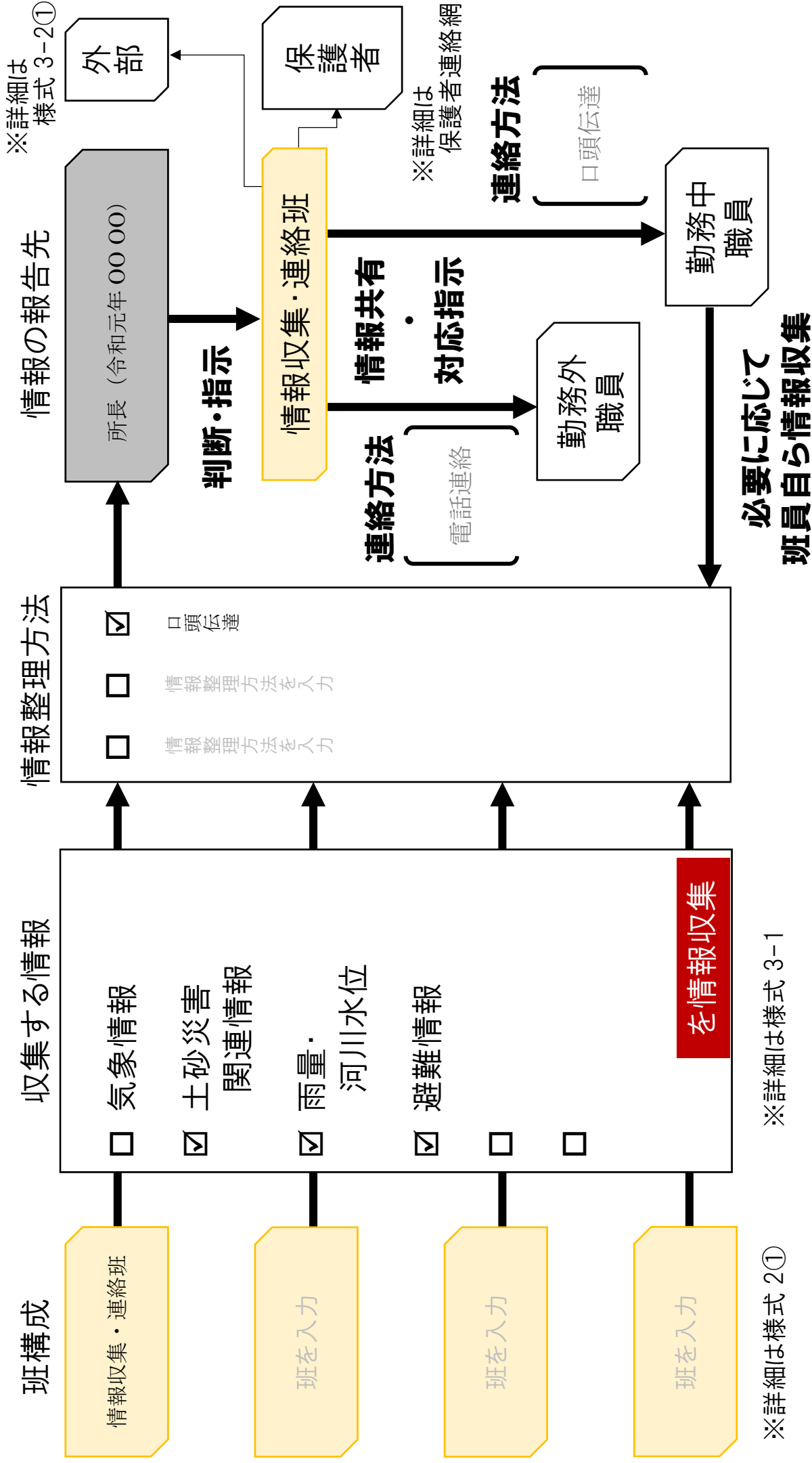
※事前にウェブサイトをお気に入り登録するなどして、緊急時に備える【使用するPC: 〇〇】

情報名	概要	活用場面	主な入手方法	備考
気象情報	大雨注意報／大雨警報／大雨特別警報	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	テレビ、ラジオ、ウェブサイト そのほか()	
	記録的短時間大雨情報	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	テレビ、ラジオ、ウェブサイト そのほか()	
	天気予報・台風情報・雨雲の様子等	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	テレビ、ラジオ、ウェブサイト そのほか()	
土砂災害 関連情報	土砂災害警戒情報	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input checked="" type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	ウェブサイト (気象庁・群馬県)	
	土砂災害警戒判定メッシュ情報	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input checked="" type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	ウェブサイト (気象庁・群馬県)	
	土砂災害の予兆現象	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	施設職員の見視、ライブカメラ そのほか()	
雨量・ 河川水位	雨量情報	<input checked="" type="checkbox"/> 体制の移行 <input type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	自前の簡易雨量計で計測	
	河川水位情報	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	テレビ、ラジオ、ウェブサイト そのほか()	
避難情報	避難準備・高齢者等避難開始／避難勧告／避難指示(緊急)	<input type="checkbox"/> 体制の移行 <input checked="" type="checkbox"/> 避難判断 <input type="checkbox"/>	テレビ(データ放送)ウェブサイト(役場)	

■入手情報の伝達・共有ルート【主担当：情報収集・連絡班】

(様式3-2)

年 月 日 作成



■緊急時の避難誘導

避難誘導については、下記のとおり行う。

(1) 避難場所

- ・避難場所の名称を下表に整理するとともに、様式 4-2 で図示する。

(2) 避難経路

- ・避難経路について 様式 4-2 で図示する。

(3) 避難誘導

- ・避難場所までの移動距離及び移動手段を下表に整理する。

施設タイプ チェック (5 ページ結果)	避難 方法	避難場所	移動 距離	移動 手段
✓	施設外 避難 原則	●●●	(850) m	<input type="checkbox"/> 徒歩 <input checked="" type="checkbox"/> 車両 (2)台
	施設内 避難 可能			

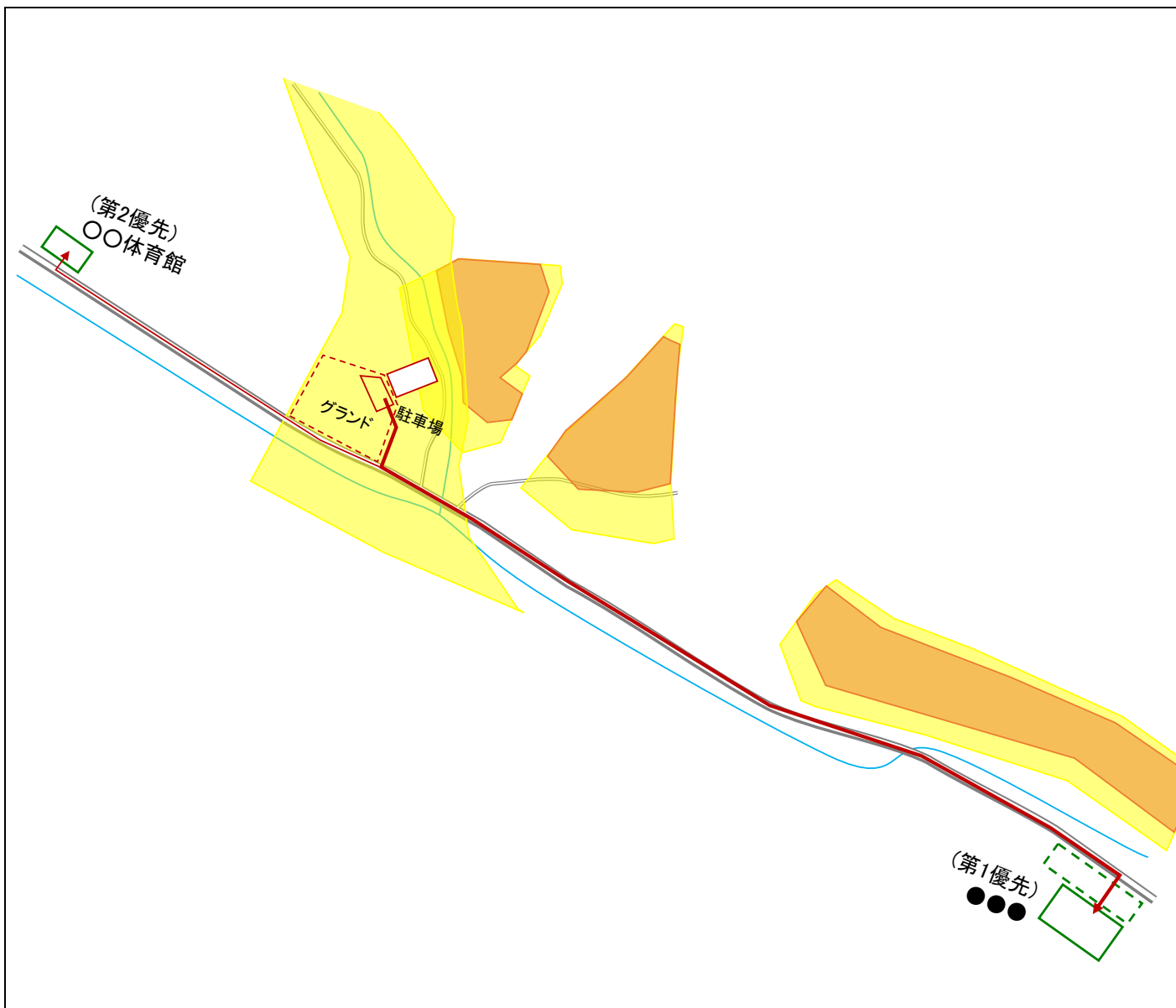
※ 施設外避難が原則な場合においても、大雨等で施設外避難が困難だと想定される場合には、施設内で比較的安全と思われる場所へ待避を行う。
(候補：保育室(〇〇組))

施設外避難

■避難ルートと留意点 【主担当：避難誘導班】

施設外避難時のルートと避難の際の留意点を下図に示す。

年 月 日作成



避難先 施設情報	(第1優先)	(左記まで行けない場合)
	名称: ●●● 住所: ●●9999 電話番号: 99-9999 担当者:	名称: ○○体育館 住所: ○○9999-9 電話番号: 99-9999 担当者:

施設外避難

配車計画表

【主担当：避難誘導班】

年 月 日作成

配車計画表 ①-1 (第1便)

便名	〇〇所有車		
移送先	●●●	人数	6名
施設内誘導担当	〇〇 〇〇		
避難先担当	〇〇 〇〇		
車両	トヨタ 〇〇		
運転手	〇〇 〇〇		
同乗者	〇〇 〇〇		
乗車場所	駐車場		

配車計画表 ①-2 (第2便)

便名	〇〇所有車		
移送先	●●●	人数	5名
施設内誘導担当	〇〇 〇〇		
避難先担当	〇〇 〇〇		
車両	トヨタ 〇〇		
運転手	〇〇 〇〇		
同乗者	〇〇 〇〇		
乗車場所	駐車場		

配車計画表 ②

便名	△△所有車		
移送先	●●●	人数	4名
施設内誘導担当	○○ ○○		
避難先担当	○○ ○○		
車両	ダイハツ ○○		
運転手	△△ △△		
同乗者	△△ △△		
乗車場所	駐車場		

.....

■備蓄品および災害時必要品チェックリスト

(様式5)

【主担当：物資班】

年 月 日作成

避難(待避)の確保を図るため、下表に示す備品(チェックを入れたもの、括弧内には個数)を準備する。また、日頃からその維持管理に努めるものとする。

大区分	小区分	品名	必要物資	携行品	備蓄品	品名	必要物資	携行品	備蓄品	
食料	食料品等	米()				お菓子類()	✓	✓	✓	
		飲料水() [1人1日3リットル]	✓	✓	✓	栄養補助食品() [経管栄養剤、ブリックゼリー等]				
		パン()	✓	✓	✓					
	炊事道具等	カセットコンロ()				厨房の大きな鍋()				
		炊飯器()				やかん()				
		紙皿()		✓		割り箸()		✓		
		紙コップ()		✓						
日常生活品	情報機器等	サーバー一式				事務所ノートPC()				
		カルテ管理用PC				携帯電話()		✓		
		テレビ()				ラジオ()				
		ファックス()								
	生活用品等	トイレトーパー()		✓		ティッシュペーパー()		✓		
		リハビリパンツM・L()				紙オムツM・L()		✓		
		尿取りパット夜用()				ウェットティッシュ()		✓		
		ポータブルトイレ()				女性用ナプキン()				
		吸いのみ()				石けん()				
		ごみ袋()		✓						
	照明、暖房等	石油ストーブ()				カセットガスストーブ()				
		石油()				蓄電池()				
		カセットガス発電機()				懐中電灯()		✓		
		ローソク()				電池()				
		ライター()								
	その他	利用者書類一式				小口金庫				
		勤務表				園児名簿	✓	✓	✓	
	医療介護用品	医療品等	体温計()		✓		血圧計()			
			SPO2()				各ユニット薬の板			
解熱剤()						補液()				
AED()					✓	救急箱	✓	✓	✓	
移送用具等		ストレッチャー()				車椅子()				
		おんぶひも()	✓	✓	✓	バギー()		✓		
医療施設用		酸素濃縮機()				酸素ボンベ()				
		吸引器()				吸引チューブ()				
		マスク()		✓		手袋M・L()		✓		

■教育・訓練の年間計画

下記のとおり、教育・訓練を実施する。なお、具体の月日や内容については、施設の状況を勘案しその都度検討することとする。

